

平成 29 年度

国家試験

# 前期技能検定受検案内 技能五輪沖縄県大会案内



(技能士章)

## 技能検定とは

働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する技能の国家検定制度です。

技能検定は技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されます。

技能検定に合格すると、特級、1級及び単一等級合格者には厚生労働大臣名、2級及び3級合格者には沖縄県知事名で合格証書が交付され、「技能士」の称号が与えられます。

また、技能五輪沖縄県大会を同時に行い、全国大会に参加する選手を選抜しております。

## <技能検定実施日程>

平成29年度 前期の技能検定試験を下記のとおり実施します。

項目		試験日程		
受検申請受付		平成29年4月3日(月)から4月14日(金)まで 郵送の場合は4月14日(金)までの消印有効		
		提出先 <b>沖縄県職業能力開発協会</b> 〒900-0036 那覇市西3丁目14番1号 (那覇地域職業訓練センター内) TEL (098)862-4278 FAX (098)866-4964		
実技試験	問題公表	平成29年5月29日(月)		実技試験問題を協会で配付する。 (一部の職種については行わない。)
	実施	平成29年6月5日(月)から8月13日(日)まで★ 平成29年6月5日(月)から9月10日(日)まで		実施日及び試験会場については当協会より 受検票で本人に通知する。
学科試験	期日	集合時刻	検定職種	
	平成29年7月16日(日)★	10:00	園芸装飾・機械加工・電子機器組立て・とび・左官	
		12:45	造園・機械検査・建築大工・塗装・フラワー装飾	
	平成29年8月20日(日)	9:30	造園・サッシ施工・塗装・産業洗浄	
		12:45	とび・防水施工	
	平成29年8月27日(日)	9:30	機械加工・鉄工・建設機械整備・内装仕上げ施工	
		12:45	電子機器組立て・婦人子供服製造・家具製作・建具製作 印刷・左官・畳製作・広告美術仕上げ	
平成29年8月30日(水)	9:30	写真		
平成29年9月3日(日)	9:30	園芸装飾・電気機器組立て・石材施工・タイル張り 熱絶縁施工・表装		
	12:45	建築板金・工場板金・ブロック建築・路面標示施工 塗料調色・フラワー装飾		
合格発表	平成29年8月25日(金)★ 平成29年9月29日(金)			
注意	※ 受検申請後、住所変更をした場合、又は平成29年6月14日(金)を過ぎても受検票等の郵便が届かない場合は、必ず当協会までご連絡ください。 連絡がない場合は責任を負いかねますのでご注意ください。			

★は3級職種対象

## <実技試験統一実施日>

項目	期日	集合時刻	計画立案等作業試験
実技試験	平成29年8月27日(日)	12:45	数値制御旋盤作業 (1・2級)
			マシニングセンタ作業 (1・2級)
			建設機械整備作業 (1・2級)

## 1. 実施職種及び受検手数料

今回実施する職種及び受検手数料は1級・2級・3級・単一等級とも下記のとおりです。

2つ以上の職種（作業）の受検申請は原則として受け付けません。

※35歳未満の者に係る2級及び3級の実技試験について、平成29年度後期試験から受検料が減額される可能性があります。（厚生労働省より）

### 1・2級・単一等級（31職種42作業）

受検手数料 実技：17,900円 学科：3,100円

技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号	技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号
園芸装飾	103	室内園芸装飾作業	010	ブロック建築	043	コンクリートブロック工事作業	010
造園	062	造園工事作業	010	タイル張り	044	タイル張り作業	010
機械加工	006	普通旋盤作業	010	防水施工	086	畳製作作業	010
		数値制御旋盤作業	200			ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	020
		フライス盤作業	040			アクリルゴム系塗膜防水工事作業	030
		マシニングセンタ作業	230			シーリング防水工事作業	070
鉄工	008	構造物鉄工作業	020	内装仕上げ施工	152	F R P 防水工事作業	100
建築板金	122	内外装板金作業	010			プラスチック系床仕上げ工事作業	010
		ダクト板金作業	020			鋼製下地工事作業	030
工場板金	123	打出し板金作業	020			ボード仕上げ工事作業	040
電子機器組立て	015	電子機器組立て	010	熱絶縁施工	049	保温保冷工事作業	010
電気機器組立て	016	配電盤・制御盤組立て作業	030	サッシ施工	102	ビル用サッシ施工作業	010
建設機械整備	068	建設機械整備作業	010	表装	059	壁装作業	020
婦人子供服製造	025	婦人子供注文服製作	010	塗装	060	建築塗装作業	020
家具製作	124	家具手加工作業	010			金属塗装作業	030
		いす張り作業	030	路面標示施工	144	溶融ペイントハンドマーカール工事作業	010
建具製作	125	木製建具手加工作業	010	塗料調色	111	調色作業	010
印刷	035	オフセット印刷作業	020	広告美術仕上げ	061	広告面粘着シート仕上げ作業	030
石材施工	150	石張り作業	020	写真	094	肖像写真デジタル作業	030
とび	040	とび作業	010	産業洗浄 ※学科のみ実施※	159	高圧洗浄作業 ※学科のみ実施※	010
左官	041	左官作業	010	フラワー装飾	119	フラワー装飾作業	010

※ 産業洗浄、塗料調色、路面標示施工については等級の区分を行わない。

※ 高圧洗浄作業については、学科試験のみ実施。

### 3級（10職種13作業）

受検手数料 実技：17,900(11,900)円 学科：3,100円

※( )内は大学、短大、高等学校、専門学校等在校生の金額です。

技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号	技能検定職種名	職種番号	作業名	作業番号
園芸装飾	103	室内園芸装飾作業	010	電子機器組立て	015	電子機器組立て作業	010
造園	062	造園工事作業	010	建築大工	038	大工工事作業	010
機械加工	006	普通旋盤作業	010	とび	040	とび作業	010
		数値制御旋盤作業	200	左官	041	左官作業	010
		フライス盤作業	040	塗装	060	金属塗装	030
		マシニングセンタ作業	230	フラワー装飾	119	フラワー装飾作業	010
機械検査	013	機械検査作業	010				

## 2. 申 込 方 法

- (1) 所定の技能検定受検申請書により平成29年4月14日（金）までに当協会へ申し込みしてください。  
（申請書は当協会又は各職業訓練施設・関係事務所等にあります。）
- (2) 提出書類
  - ① 受検申請書
  - ② 資格証明書の写し（コピーでも可）
    - ・受検資格（実務経験年数）を短縮する場合、実技試験又は学科試験の免除を受ける場合は、**その資格を証明する書類**を必ず添付してください。
  - ③ 「振込金受取書」のコピー（受検手数料を銀行振込される方）
  - ④ 在学証明書（3級を在学生在が受検する場合）
- (3) 申請手続き

申請方法	手数料		備 考
窓口持参	現金	直接お支払いください。	<郵送先> 沖縄県職業能力開発協会 〒900-0036 沖縄県那覇市西3丁目14番1号  <振込先> 振込銀行：沖縄銀行 口座番号：県庁出張所 普通預金 1 2 5 3 8 4 8 受 取 人：沖縄県職業能力開発協会
	振込	振込明細書のコピーをご持参ください。	
郵 送	現金	現金書留で郵送してください。	
	振込	振込明細書のコピーを同封してください。	

- ① 受検手数料は、受検申請書と同時に納入してください。
- ② 郵便の場合は平成29年4月14日（金）までの消印有効。
- ③ 銀行振込の場合、**振込手数料は受検者負担**となります。  
また、**2名以上の受検手数料を振り込みする場合、振込依頼者を会社名とする場合は、受検者の内訳明細を受検申請書と一緒に提出**してください。

## 3. 注 意 事 項

- (1) 申請書の記入にあたっては、申請書裏面の記入上の注意をよく読んで必ず本人が記入してください。
- (2) 受検申請後、住所変更をした場合、また平成29年6月14日（金）を過ぎても受検票等の郵便が届かない場合は、必ず当協会までご連絡ください。連絡がない場合は責任を負いかねますのでご注意ください。
- (3) 受検申請書の受理以後は、いかなる場合でも受検手数料はお返しいたしません。
- (4) 受検申請者の少ない職種（作業）については実技試験を実施しないこともあります。  
（その場合、受検手数料は返還いたします。）
- (5) 申請書は混雑する締め切り日を避けて早めに提出してください。
- (6) 次の作業試験の受検にあたっては、所定の免許証の提示又は技能講習、特別教育等の修了等を証明する書類を必ず携帯してください。

※『実技試験問題の概要』をご確認ください。

作 業 名	該当内容	免許証・必要書類
構 造 物 鉄 工 作 業	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証、その他資格を証する書面
	アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
打 出 し 板 金 作 業	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証等の確認
建 設 機 械 整 備 作 業	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証等の確認
鋼 製 下 地 工 事 作 業	研削といし（高速といし）の取替え等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
ビ ル 用 サ ッ シ 施 工 作 業	アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
と び 作 業（3 級）	足場の組立て	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名（※）

※）平成28年7月1日以前に足場組立て解体又は変更の作業に伴う業務に従事し、平成29年6月30日までに受検する者で、特別教育を修了していない者は、証明書等の原本又は写しの提示は要せず、申告も要しない。

## 4. 合格発表

### (1) 技能検定の合格発表

合格発表日に県庁及び当協会の掲示板に掲示して発表するほか、県商工労働部労働政策課並びに、当協会ホームページに登載し、合格通知書により通知します。

### (2) 一部合格

実技試験又は学科試験のどちらかに合格した人には、合格発表後に一部合格通知書により通知します。

※ 合格発表は受検番号で行います。

※ 合否結果の電話での問い合わせには応じられません。

※ 受検者本人が、身分証明書を持参し、都道府県の技能検定担当部局まで直接訪問した場合に限り、受検者の得点のみ開示することができます。(担当：県商工労働部労働政策課 TEL：098-866-2366)

## 5. 技能検定受検資格一覧表

(単位 年)

受 検 対 象 者 (※1)	1 級			2 級		3 級 (※6)	単 一 等 級	特 級 1 級 合格後
	2 級 合格後	3 級 合格後	2 級	3 級 合格後				
実務経験のみ	7	2	4	2	0	0 (※7)	3	5
専門高校卒業 (※2) 専修学校卒業 (大学入学資格付与課程に限る)	6	2	4	0	0	0	1	
短大・高専・高校専攻科卒業 (※2) 専修学校卒業 (大学編入資格付与課程に限る)	5	2	4	0	0	0	0	
大学卒業 (4年) (※2) 専修学校卒業 (大学院入学資格付与課程に限る)	4	2	4	0	0	0	0	
専修学校 (※3) 又は 各種学校卒業 (厚生労働大臣指定のものに限る)	800時間 以 上	6	2	4	0	0 (※8)	1	
	1600時間 以 上	5	2	4	0	0 (※8)	1	
	3200時間 以 上	4	2	4	0	0 (※8)	0	
短期課程の 普通職業訓練修了 (※4)	700時間 以 上	6	2	4	0	0 (※5)	1	
普通課程の 普通職業訓練修了 (※4)	2800時間 未 満	5	2	4	0	0	1	
	2800時間 以 上	4	2	4	0	0	0	
専門課程の高度職業訓練修了 (※4)	3	1	2	0	0	0	0	
応用課程の高度職業訓練修了	1	1	1	0	0	0	0	
長期課程の指導員訓練修了	1	1	1	0	0	0	0	
職業訓練指導員免許取得	1	1	1	0	0	0	0	

※1. 検定職種に関する学科、訓練又は免許に関するものに限る。

※2. 外国の学校において大学相当、短大相当及び高校相当の学校を卒業した者は、日本の場合に準ずる。

※3. 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4. 職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5. 総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※6. 3級技能検定の受検資格者として、この他、上表に掲げる訓練、学校等の在学者も含めることとする。

※7. 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※8. 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

技能検定職種に関する大学・高等学校等の学科

※受験資格については、当協会では審査しますのでお問い合わせください。

検定職種	検定職種に関連する学科	検定職種	検定職種に関連する学科
園 芸 装 飾	園芸科	ブ ロ ッ ク 建 築	建築科
造 園	造園科	タ イ ル 張 り	建築科
機 械 加 工	機械科	畳 製 作	—
機 械 検 査	機械科	防 水 施 工	建築科
建 築 板 金	機械科	内 装 仕 上 げ 施 工	建築科
工 場 板 金	機械科	熱 絶 縁 施 工	設備科, 造船科 工業化学科, 化学工業科 建築科
電 気 機 器 組 立 て	電子科, 電気科		
建 設 機 械 整 備	機械科	サ ッ シ 施 工	建築科
婦 人 子 供 服 製 造	被服科	表 装	工芸科
家 具 製 作	工芸科	塗 装	建築科, 工芸科, 塗装科
建 具 製 作	建築科	広 告 美 術 仕 上 げ	工芸科, デザイン科
印 刷	印刷科	フ ラ ワ ー 装 飾	園芸科
石 材 施 工	建築科, 土木科	路 面 標 示 施 工	塗装科
と び	建築科	塗 料 調 色	塗装科
左 官	建築科	産 業 洗 浄	機械科, 工業化学科 土木科, 金属工学科

## 6. 試験の免除

技能検定試験について下記のとおり、学科試験または実技試験の免除を受けることができます。

※ 学科試験又は実技試験の免除を受けようとする場合は、その証明書の写し（コピー等でも可）を必ず添付してください。

① 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※1
1 級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
2 級	技能検定合格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※2
3 級	技能検定合格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※2
単一等級	技能検定合格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終わりまで）有効。

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

② 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			—	学科の全部			学科の全部	
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5年	学科の全部			学科の全部		
		2年	—	学科の全部			学科の全部	
			—	—	学科の全部		学科の全部	
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	4年	—	学科の全部			学科の全部	
		1年	—	—	学科の全部		学科の全部	
			—	—	学科の全部		—	
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年(2800h以上なら1年)の実務経験		—	—	学科の全部		学科の全部	
			—	—	学科の全部		—	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース		—	学科の全部			—	
	2級技能士コース		—	—	学科の全部		—	
	単一等級技能士コース		—	—	—	—	学科の全部	
技能五輪全国大会における技能証			—	実技の全部	—	—	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証			—	—	実技の全部		—	
全国身体障害者技能競技大会	実技部門の技能証		—	—	実技の全部		—	
	学科部門の技能証		—	—	学科の全部		—	

③ 他法令等関係

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般			—	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			—	建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定		—	和裁職種に係る実技試験の全部			—	
	2級の技能検定		—	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	

7. 公共職業能力開発施設

施 設 名	所 在	電 話 番 号
浦添職業能力開発校	浦添市大平531	(098) 878-5627
具志川職業能力開発校	うるま市字兼箇段1945	(098) 973-5954
沖縄職業能力開発促進センター	北谷町字吉原728-6	(098) 936-1755
沖縄職業能力開発大学校	沖縄市池原2994-2	(098) 934-6282

# 平成29年度（前期）技能検定 実技試験問題の概要

平成29年度（前期）技能検定実技試験問題の概要は次のとおりですが、試験時間・試験内容につきましては一部変更される場合もあります。（最新の状況については、中央職業能力開発協会HPをご参照下さい。）

なお、試験時間について、「試験時間 ○時間○分」もしくは「打切り時間 ○時間○分」と記載されている場合は、試験開始から終了までの作業可能な時間を表しています。一方、「標準時間 ○時間○分 打切り時間 ○時間○分」と記載されている場合は、打切り時間まで作業可能ですが、標準時間を超過した時間数に応じて減点されます。

また、**免許又は技能講習**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項又は道路交通法第84条に基づく資格証等（例：ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証、自動車運転免許証）を携帯していなければ、原則として試験を受検することができない他、**特別教育**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

## [ 1・2級 ]

### 園芸装飾(室内園芸装飾作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題図に示すインドアガーデンを製作する。

標準時間 3時間30分 打切り時間 3時間50分

(注)使用する植物、材料等の一部は、指定されたものを持参していただきます。

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鉢替え作業、剪定・整姿・清掃作業、繁殖作業及び整理作業を行う。

標準時間 35分 打切り時間 50分

(2) 課題図に示すインドアガーデンを製作する。

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

### 造園(造園工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

(1) 製作等作業試験

指定された区画内に、竹垣製作、つくばい敷設、飛石・延段敷設及び景石配置と植栽・小透かし剪定を行う。

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

(2) 判断等試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 10分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

(1) 製作等作業試験

指定された区画内に、四つ目垣製作、縁石・飛石・敷石敷設、築山、整地及び植栽作業を行う。

標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間

(2) 判断等試験

樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。

試験時間 7分30秒

### 機械加工(普通旋盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、 $\phi 60 \times 150$ mm程度のS45Cの材料1個及び $\phi 65 \times 80$ mm( $\phi 20$ の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り、ねじ切り、ローレット加工、偏心削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を3個製作する。

標準時間 3時間30分 打切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、 $\phi 60 \times 150$ mm程度のS45Cの材料1個及び $\phi 60 \times 57$ mm( $\phi 25$ の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り、ねじ切り、偏心削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

### 機械加工(数値制御旋盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

NC旋盤を使用し、 $\phi 100 \times \phi 35$ (穴) $\times 70$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個及び $\phi 75 \times \phi 25$ (穴) $\times 65$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個に、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テ

ープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削加工の作業手順で、内外径削り、内外径面取り、内外テーパ削り、内外R削り、内外径溝削り、内外端面削り、ねじ切り等の加工を行い、テーパ部及びねじ部で組み付けられる部品を製作する。

標準時間 5時間15分 打切り時間 5時間45分

(2) 計画立案等作業試験

加工工程、工作物の取付け、切削工具、工具経路、プログラミング等に関する事項について問う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

NC旋盤を使用し、 $\phi 90 \times \phi 35$ (穴) $\times 55$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個及び $\phi 65 \times \phi 25$ (穴) $\times 50$ 程度のS45C～S53C相当の材料1個に、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削加工の作業手順で、内外径削り、内外径面取り、内外テーパ削り、内外R削り、内外径溝削り、内外端面削り、ねじ切り等の加工を行い、テーパ部及びねじ部で組み付けられる部品を製作する。

標準時間 5時間15分 打切り時間 5時間45分

(2) 計画立案等作業試験

加工工程、工作物の取付け、切削工具、工具経路、プログラミング等に関する事項について問う。

試験時間 1時間30分

### 機械加工(フライス盤作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

立フライス盤(No.1～No.3程度)を使用し、SS400の材料( $45 \times 75 \times 80$ 、2個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工(R削り、ありみぞ削りを含む)して直みぞ部、こう配部及びありみぞ部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 3時間30分 打切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

立フライス盤(No.1～No.3程度)を使用し、SS400の材料( $35 \times 65 \times 75$ 、 $45 \times 55 \times 75$ 、各1個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工(R削りを含む)して、直みぞ部及びこう配部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

### 機械加工(マシニングセンタ作業)

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験

仕上げ面に対応する加工方法の選定、表面粗さ及び送り速度の判定、表面粗さに対応する刃具の選定、仕上げ加工の判定、工作物の測定及びマシニングセンタの心出し作業について行う。

試験時間 35分

(2) 計画立案等作業試験

切削工具、工作物の取り付け、工具通路図の作成、加工順序の決定、切削条件、マシニングセンタにおける各種の支障の調整、取付け工具の選定、プログラムの誤り箇所等の判定等に関する事項について問う。

試験時間 1時間40分

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験

仕上げ面に対応する加工方法の選定、表面粗さ及び送り速度の判定、

工作物の測定及びマシニングセンタの心出し作業について行う。

試験時間 25分

(2) 計画立案等作業試験

切削工具、工作物の取り付け、工具通路図の作成、加工順序の決定、切削条件、マシニングセンタにおける各種の支障の調整、取付け工具の選定、プログラムの誤り箇所等の判定等に関する事項について問う。

試験時間 1時間40分

**鉄工(構造物鉄工作業) 免許又は技能講習 特別教育**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

図面に従って、ボール盤、ガス切断装置、アーク溶接装置又は半自動アーク溶接装置、万力等を使用し、切断、穴あけ、焼曲げ、切曲げ、組立て、溶接等の作業を行い、等辺山形鋼〔SS400相当品〕及び鋼板〔SS400相当品〕を加工し、複雑な構造物を製作する。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

図面に従って、ボール盤、ガス切断装置、アーク溶接装置又は半自動アーク溶接装置、万力等を使用し、切断、穴あけ、切曲げ、組立て、溶接等の作業を行い、等辺山形鋼〔SS400相当品〕及び鋼板〔SS400相当品〕を加工し、簡単な構造物を製作する。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

(注)1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

**建築板金(内外装板金作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

板金工具及びはんだ付け工具を使用し、溶融亜鉛めっき鋼板(亜鉛鉄板)厚さ0.35mmを加工して、落とし口のついた谷どい状の製品を製作する。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

板金工具及びはんだ付け工具を使用し、溶融亜鉛めっき鋼板(亜鉛鉄板)厚さ0.35mmを加工して、落とし口のついた角どい状の製品を製作する。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

**建築板金(ダクト板金作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

溶融亜鉛めっき鋼板を加工して、長方形の曲がりダクトに長円形の短管を取り付ける。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

溶融亜鉛めっき鋼板を加工して、正方形の曲がりダクトに円形の短管を取り付ける。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

**工場板金(打出し板金作業) 免許又は技能講習**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

定盤、板金工具、砂袋、酸素-アセチレン溶接装置等を使用し、冷間圧延鋼板(SPCC-SD厚さ0.8mm)を加工して、複雑な凹凸面のある製品を製作する。

標準時間 6時間 打ち切り時間 7時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

定盤、板金工具、砂袋、酸素-アセチレン溶接装置等を使用し、冷間圧延鋼板(SPCC-SD厚さ0.8mm)を加工して、亀甲形状の製品を製作する。

標準時間 5時間 打ち切り時間 6時間

(注)1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

**電子機器組立て(電子機器組立て作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、束線設計及び試験当日指示されるプリント板配線作業を行って、省エネコンローラの組立てを行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、束線は束線図を参考として束線を作製し、省エネコンローラの組立てを行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

**電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。

標準時間 4時間15分 打ち切り時間 4時間45分

(2) 配線点検盤の抵抗回路及びリレー回路のスイッチの入切を点検する。

試験時間 15分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。

標準時間 4時間15分 打ち切り時間 4時間45分

(2) 配線点検盤の回路スイッチの入切を点検する。

試験時間 10分

**建設機械整備(建設機械整備作業) 免許又は技能講習**

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

建設機械の内燃機関及び油圧シリンダについての分解、測定、調整及び組立て並びに鋼板へのガス切断、きり穴加工、タップ加工及び丸棒鋼のダイス加工を行う。

試験時間 3時間

(2) 計画立案等作業試験

建設機械の整備工数見積り、点検、故障の発見、修理、調整等について行う。

試験時間 1時間20分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

建設機械の内燃機関及び油圧シリンダについての分解、測定、調整及び組立て並びに鋼板のガス切断及びタップ加工を行う。

試験時間 2時間50分

(2) 計画立案等作業試験

建設機械の点検、故障の発見、修理、調整等について行う。

試験時間 1時間20分

(注)製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

**婦人子供服製造(婦人子供注文服製作作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

持参した材料(無地のウール地)により、スーツを1着製作する。

なお、スカートについては、仮縫いしたものを持参する。

試験時間 6時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

持参した裁断済み(芯地を貼り及び印付けを含む)の材料(無地の薄手ウール地)により、ブラウスを1着製作する。

なお、ベルトについては、縫製したものを持参する。

試験時間 6時間30分

**家具製作(家具手加工作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口作業を行い、わく状の製品を製作する。

標準時間 5時間30分 打ち切り時間 6時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、現寸図を作成し、手工具を使用して仕口作業を行い、わく状の製品を製作する。

標準時間 5時間30分 打ち切り時間 6時間

**家具製作(いす張り作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

円形台輪上に、そく土手、あおり張りにより、いす張りを行う。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

台形台輪上に、四方貼り付け土手、三方あおり張りにより、いす張りを行う。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

**建具製作(木製建具手加工作業)**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

斜めの中ざん及び組子のある建具を製作する。

標準時間 5時間30分 打ち切り時間 6時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

上げ下げ小障子をもち、下部に額を取り付ける建具を製作する。

標準時間 5時間 打ち切り時間 6時間

## 印刷(オフセット印刷作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版4版により4色刷りでコートドペーパーに印刷する。

試験時間 自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合

2色機 標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

4色機 標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

試験時間 自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合

2色機 標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間

4色機 標準時間 1時間15分 打ち切り時間 1時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版2版により2色刷りでコートドペーパーに印刷する。

試験時間 自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合

2色機以上 標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間15分

試験時間 自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合

2色機以上 標準時間 1時間 打ち切り時間 1時間15分

## 石材施工(石張り作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

下地にみかけ石の幅木、柱板、幕板及び上裏板を張る作業を行う。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

下地にみかけ石の幅木及び柱板を張る作業を行う。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

## とび(とび作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼管を使用して真づか小屋組の作業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

(2) そり(こした)にのせた重量物の運搬の作業を行う。

試験時間 10分

(3) 3種類の重量物の目測の作業を行う。

試験時間 5分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼管を使用して片流れ小屋組の作業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

(2) 3種類の重量物の目測の作業を行う。

試験時間 5分

## 左官(左官作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 壁、天井及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。

標準時間 4時間50分 打ち切り時間 5時間15分

(2) 吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。

試験時間 10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 壁及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。

標準時間 4時間50分 打ち切り時間 5時間15分

(2) 吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。

試験時間 5分

## ブロック建築(コンクリートブロック工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

補強コンクリートブロック造の建物の耐力壁の取り合い部及び開口部のブロック積み作業(鉄筋の加工を含む。)並びに開口部のまぐさ型枠(鉄筋組立てを含む。)を製作する。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

コンクリートブロック塀の隅切部のブロック工事(鉄筋加工を含む。)を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間15分

## タイル張り(タイル張り作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。

ただし、下地ブロック積み及びべんがが積み下地は、受検者が製作する。

標準時間 2時間40分 打ち切り時間 3時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りを行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

## 畳製作(畳製作作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

手縫いによりへり付き板入れ畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、床の間畳(ござ)の製作及び取付けを行う。

標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

手縫いによりへり付き素がまち畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、薄べりの製作を行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

## 防水施工(ウレタンゴム系塗膜防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面、笠木・立上がり面及び箱部にウレタンゴム系塗膜防水工事業を行う。

標準時間 1時間40分 打ち切り時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面及び笠木・立上がり面にウレタンゴム系塗膜防水工事業を行う。

標準時間 1時間40分 打ち切り時間 2時間

## 防水施工(アクリルゴム系塗膜防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、パイプ回り、立上がり面及びびびり割れ部分を増し塗り、補強布、シーリング材等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水工事業を行う。

標準時間 1時間50分 打ち切り時間 2時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

あらかじめ用意された試験台の斜壁(開口部を含む)、天端、立上がり面及びびびり割れの部分を増し塗り、補強布等で補強し、アクリルゴム系塗膜防水材により塗膜防水工事業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間20分

## 防水施工(シーリング防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台にガラス及び塩化ビニル方立を固定し、ガラス回り、ガラス及び塩化ビニル方立による三方突合わせ目地、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。

標準時間 2時間15分 打ち切り時間 2時間35分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台に固定されたガラス回り、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

## 防水施工(FRP防水工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面、笠木・立上がり面及び箱部にFRP防水工事業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場面及び笠木・立上がり面にFRP防水工事業を行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

## 内装仕上げ施工(プラスチック系床仕上げ工事業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 試験台1の平場及び階段部分に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。

(2) 試験台2の平場及び立上がり部に床シート張り及び熱溶接作業を行う。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場に床タイル及び床シートを張り付ける作業を行う。

標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

## 内装仕上げ施工(鋼製下地工事業) 特別教育

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台に天井伏図、展開図等に基づいて、天井は、鋼製野縁、野縁受け、つりボルト等を使用し、また、壁(柱による違い壁)は、スタッド、ランナ、スパーサ等を使用して鋼製下地作業を行う。

標準時間 2時間40分 打ち切り時間 2時間55分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台に天井伏図、展開図等に基づいて、天井は、鋼製野縁、野縁受け、つりボルト等を使用し、また、壁(平壁)は、スタッド、ランナ、スペーサ等を使用して鋼製下地作業を行う。

標準時間 2時間10分 打ち切り時間 2時間25分

(注)1、2級とも、研削といし(高速といし)の取替え等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

### 内装仕上げ施工(ボード仕上げ工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

鋼製下地が取り付けである試験台に、天井伏図、展開図等に基づいて、天井及び壁(柱による違い壁)のボード仕上げ作業を行う。

標準時間 2時間40分 打ち切り時間 2時間55分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

鋼製下地が取り付けである試験台に、天井伏図、展開図等に基づいて、天井及び壁(平壁)のボード仕上げ作業を行う。

標準時間 2時間10分 打ち切り時間 2時間25分

### 熱絶縁施工(保温保冷工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、溶融亜鉛めっき鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

呼び径100Aの水道用硬質塩化ビニル管等で製作された試験台及び鋼管エルボに押出法ポリスチレンフォーム保温筒、ロックウール保温筒、ロックウール保温帯、けい酸カルシウム保温筒、ステンレス鋼板等を使用して、熱絶縁作業を行う。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

### サッシ施工(ビル用サッシ工作業) **特別教育**

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

仮想躯体に、ビル用引違いサッシ、ビル用はめ殺しサッシを、方立(接合材)を使用して、アーク溶接で固定し、付属材の取付けも行う。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 2時間50分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

仮想躯体に、ビル用引違いサッシをアーク溶接で固定し、付属材の取付けも行う。

標準時間 2時間10分 打ち切り時間 2時間40分

(注)1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

### 表装(壁装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

一部に横板のある壁張り下地に布壁紙、ビニル壁紙、紙壁紙等を張る。

標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

### 塗装(建築塗装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) ラワン合板に、合成樹脂エマルジョン系複層塗材塗装(凸部処理を含む。)を行う。

試験時間 下吹き3分 模様付け2分

(2) ラワン合板に、刷毛によりつや有合成樹脂エマルジョンペイント(2回塗り)塗装及びローラーブラシにより合成樹脂エマルジョンペイント塗装(パテ地付けを含む。)を行う。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 4時間50分

(3) 吹付け塗装によるスプレーパターン作成を行う。

試験時間 3分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) ラワン合板に、合成樹脂エマルジョン系複層塗材塗装を行う。

試験時間 下吹き3分 模様付け2分

(2) ラワン合板に、刷毛によりつや有合成樹脂エマルジョンペイント(2回塗り)塗装及びローラーブラシにより合成樹脂エマルジョンペイント塗装(パテ地付けを含む。)を行う。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 4時間50分

(3) 吹付け塗装によるスプレーパターン作成を行う。

試験時間 3分

### 塗装(金属塗装作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼板で製作した角筒(200mm×100mm×450mm)の外表面に、下塗り及びパテ付けを行う。

(2) 見本板に基づいて調色したラッカーエナメル及びラッカーメタリックにより、被塗装物に吹付け塗り仕上げする。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

(1) 鋼板で製作した角筒(200mm×100mm×450mm)の外表面に、下塗り及びパテ付けを行う。

(2) 見本板に基づいて調色したラッカーエナメルにより、被塗装物に吹付け塗り仕上げする。

標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

### 広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け・割出し図に基づき、課題を製作する。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に仕様及び割付け図に基づき、課題を製作する。

標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

### 写真(肖像写真デジタル作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 肖像写真制作

モデル(A背広姿の男性、B振袖姿の女性、C羽織袴姿の男性)をそれぞれデジタルカメラで撮影し、画像の選択及び画像処理を行い、カラーポートレート写真を制作する。

試験時間 2時間15分

作業2 画像修復

支給される画像データの傷などを修復する。

試験時間 45分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 肖像写真制作

モデル(A背広姿の男性、B洋服姿の女性)を、デジタルカメラで撮影し、画像の選択及び画像処理を行い、カラーの証明用写真(A)及びカラーポートレート写真(B)を制作する。

試験時間 1時間45分

作業2 画像修復

支給される画像データを修復(色補正)する。

試験時間 15分

### フラワー装飾(フラワー装飾作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

課題1 立食用卓上装飾花の製作作業を行う。

試験時間 40分

課題2 卓上装飾花の製作作業を行う。

試験時間 35分

課題3 ブーケの製作作業を行う。

試験時間 60分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。ただし、課題3は選択A又は選択Bのいずれかを選択するものとする。

課題1 花束の製作作業を行う。

試験時間 45分

課題2 フラワーアレンジメントの製作作業を行う。

試験時間 30分

課題3

選択A プライダルブーケの製作作業を行う。

試験時間 45分

選択B 籠花(スタンド花)の製作作業を行う。

試験時間 25分

## [ 単一等級 ]

### 路面標示施工(溶融ペイントハンドマーカ工事作業)

単一等級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 「進行方向」の路面標示に必要な作図作業を行う。  
標準時間 30分 打ち切り時間 35分
- (2) テストピース(塗膜厚測定板)の作製及び(1)で描いた作図への路面塗装作業を行う。  
標準時間 35分 打ち切り時間 40分

### 塗料調色(調色作業)

単一等級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験  
ラッカーエナメル及び合成樹脂エマルジョンペイントを使用して、調色作業を行う。  
試験時間 2時間15分
- (2) 判断等試験
  - ① 塗料及び溶剤の実物判定を行う。  
試験時間 3分
  - ② 色の三属性、色差及び距離の目視判定を行う。  
試験時間 9分
  - ③ 色見本の原色混合量の判定を行う。  
試験時間 3分

## [ 3級 ]

### 園芸装飾(室内園芸装飾作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 課題図に示すインドアガーデンを製作する。  
標準時間 1時間 打ち切り時間 1時間20分

### 造園(造園工事作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験  
指定された区画内に竹垣製作、縁石敷設、敷石敷設及び植栽の作業を行う。  
標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分
- (2) 判断等試験  
樹木の枝の部分を見て、その樹種名を判定する。  
試験時間 5分

### 機械加工(普通旋盤作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 普通旋盤(センチ間隔の最大距離が500~1500mm程度のもの)を使用し、 $\phi 60 \times 115$ mm程度のS45Cの材料1個及び $\phi 60 \times 55$ mm( $\phi 25$ の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。  
なお、使用するバイトの品種は、超硬、ハイス、その他のものでもよい。  
標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

### 機械加工(数値制御旋盤作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- NC旋盤を使用し、 $\phi 90 \times \phi 35$ (穴) $\times 55$ 程度のS45C~S53C相当の材料1個に、プログラムの作成→NCテープの作成又は記憶編集機器内への入力→テープ運転又はメモリ運転によるプログラムの確認→切削加工の作業手順で、内外径削り、内外径面取り、外径R削り、内外端面削り等の加工を行い、部品を製作する。  
標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

### 機械加工(フライス盤作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 立フライス盤(No.1~No.3程度)を使用し、SS400の材料(45 $\times$ 65 $\times$ 80、2個)をエンドミル(2枚刃、多刃)及び正面フライスにて切削加工して直みぞ部をそれぞれはめ合わせることができる部品を製作する。  
標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

### 機械加工(マシニングセンタ作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 課題1 簡単な部品のプロセスシート作成までのプログラミング作業を行う。  
打ち切り時間 30分

課題2 立形又は横形マシニングセンタを使用して、与えられたプログラムのMDI入力、加工段取り(心合わせ等)及び疑似工具によるマシニングセンタ加工を行う。

標準時間 40分 打ち切り時間 50分

### 機械検査(機械検査作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(16箇所)を行う。  
試験時間 16分
- 作業2 三針法によるねじプラグゲージの有効径を測定する。  
試験時間 8分
- 作業3 外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。  
試験時間 10分

### 電子機器組立て(電子機器組立て作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- シャーシ、専用プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、光検出器の組立てを行う。  
標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

### 建築大工(大工工事作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 材料に直接墨付けした後、桁、はり、つか、むな桁及びたる木の加工組立てを行い、切り妻小屋組の一部を製作する。  
標準時間 2時間45分 打ち切り時間 3時間

### とび(とび作業) 特別教育

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 枠組、単管及び木製足場板を使用して、枠組応用登り桟橋の組立てを行う。  
標準時間 1時間50分 打ち切り時間 2時間10分

(注)足場の組立て、解体又は変更の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。ただし、平成27年7月1日以前に足場組立て解体又は変更の作業に伴う業務に従事し、平成29年6月30日までに受検する者で、特別教育を修了していない者は、証明書等の原本又は写しの提示は要せず、申告も要しない。

### 左官(左官作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 床と仮定された試験台に所定の塗り仕上げを行う。  
標準時間 1時間 打ち切り時間 1時間30分

### 塗装(金属塗装作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 鋼板で製作したL形の被塗装物(200mm $\times$ 100mm $\times$ 300mm)の外面に、パテ付け及び下塗りを  
行う。
- (2) 見本板に基づいて調色したものを、被塗装物に吹付け塗り仕上げする。  
標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

### フラワー装飾(フラワー装飾作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- 課題1 花束及びりボンの製作作業を行う。  
試験時間 35分
- 課題2 バスケットアレンジメントの製作作業を行う。  
試験時間 30分
- 課題3 ブートニアの製作作業を行う。  
試験時間 20分

# 技能検定受検申請書

該当する番号を○で囲んでください。

①1	1 級	0 4	特 級
0 2	2 級	0 5	五 輪
0 6	3 級	0 3	単一等級

受付印

該当する番号を○で囲んでください。

0 1	A 甲	実技・学科とも受検
①3	B	学科のみ受検 (実技は免除)
0 5	C	実技のみ受検 (学科は免除)
0 6	D	実技・学科とも免除
0 2	A 乙	学科受検 (実技は受検しない)
0 3	A 丙	実技受検 (学科は受検しない)
0 0	五輪	五輪のみ参加

沖縄県知事 殿

検定職種	062	選抜作業	010	受検番号	※
氏名	おきなわ たろう		00年00月00日生		男
現住所	沖縄 太郎		098-862-0000		電話
学歴	那覇高校	卒業	00年00月00日	卒業	卒業・中退等の別
訓練施設	那覇市	訓練	00年00月00日	卒業	卒業・中退等の別
職業	西造園(株)	係長	00年00月00日	卒業	卒業・中退等の別
資格	造園工事作業		00年00月00日	卒業	卒業・中退等の別
試験の免除	実技免除		00年00月00日	卒業	卒業・中退等の別
試験の免除	学科免除		00年00月00日	卒業	卒業・中退等の別

(左要)

- 裏面の記入上の注意書きを参照のこと。
- 訓練歴は公共訓練、認定訓練のみ記入すること。

技能検定又は技能五輪について詳しく知りたい方は下記にお問い合わせ下さい。

● 沖縄県商工労働政策課

☎900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号  
TEL (098) 866-2366

● 沖縄県職業能力開発協会

☎900-0036 那覇市西3丁目14番1号  
TEL (098) 862-4278

ホームページ

http://www.oki-vada.or.jp

## ● 案内図

沖縄県職業能力開発協会  
那覇地域職業訓練センター  
沖縄職業能力開発サービスセンター

※ 記入しないこと

※ 作業試験 出欠

※ 学科 出欠

※ 要素試験 出欠

※ ペーパーテスト 出欠

※ 実技試験 出欠

※ 資格試験 出欠

※ 実技試験 出欠

※ 学科試験 出欠

※ 領収書番号 No.

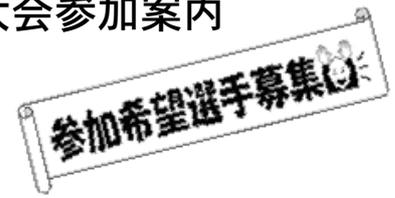
手数料収納

関係団体(受検対策講習会を実施する場合、受講案内の送付等)に利用するため、当該関係団体(住所、氏名等の個人情報)を提供することがあります。 ※右欄のどちらかに○を付して下さい。無記入の場合は、「同意しない」として取扱います。

個人情報の提供について  
同意する 同意しない

# 平成29年度（前期）技能五輪沖縄県大会参加案内

技能五輪沖縄県大会を下記のとおり開催いたします。



## 趣 旨

技能五輪全国大会とは、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることにおかれています。その全国大会の地方予選を開催し、優秀な成績を収めた方を県代表として全国大会に推薦します。

なお、国際大会が開催される前の年の全国大会は、国際大会への派遣選手選考会をかねています。

## 1. 参加資格

出場資格は技能検定と異なり学歴、実務経験年数の制限はなく平成6年1月1日以降に生まれた者（23歳以下）であること。※過去の全国大会での優勝者は除く。

## 2. 競技職種及び参加手数料

参加手数料全職種17,900円

競技職種	対応検定作業名	競技職種	対応検定作業名
旋盤	普通旋盤作業	家具	家具手加工作業
フライス盤	フライス盤作業	建具	木製建具手加工作業
構造物鉄工	構造物鉄工作業	とび	とび作業
自動車板金	打出し板金作業	左官	左官作業
工場電気設備	配電盤・制御盤組立て作業	タイル張り	タイル張り作業
洋裁	婦人子供注文服製作作業	フラワー装飾	フラワー装飾作業

## 3. 選抜の方法

技能五輪沖縄県大会はその職種の2級技能検定実技試験の際、これと同じ問題によって選抜競技を行います。

## 4. 出場手続

参加希望者は2級技能検定の手続きに準じて当協会に申請書を提出してください。

## 5. 特 典

県大会で一定水準の成績を収めた者には当協会から技能証を交付し、その者に2級技能検定受検資格がでたときに申請によって、同一職種2級の実技試験の免除が受けられます。

## 6. 全国大会への参加

沖縄県大会の職種ごとの成績優秀者を第55回技能五輪全国大会に推薦します。

全国大会は、平成29年11月24日（金）から27日（月）までの期間、栃木県で開催されます。

※全国大会の参加費等については、参加者負担となります。

※全国大会派遣に係る旅費については当協会の予算の範囲内で支給し、その範囲を超える分については、参加者負担となります。

# 技能検定試験問題集のご案内

申込日：平成 年 月 日

申込方法	下記の注文書によりお申込みください。(FAX可)
支払方法	窓口、現金書留又は銀行振込でお支払いください。 振込先) 沖縄銀行 県庁出張所 普通預金 口座番号：1268030 受取人：一般社団法人 沖縄県技能士会連合会
受渡方法	当会窓口で直接受渡し。郵送希望の方は宅配便の送料着払いで発送します。
申込先	<b>(一社) 沖縄県技能士会連合会</b> 〒900-0036 那覇市西3-14-1 (那覇地域職業訓練センター内) TEL：(098) 863-1116 FAX：(098) 866-4964

## 新版・技能検定学科試験問題解説集【1・2級】

集別	収録内容	価格	部数	金額
No.2	配管	3,240円		
No.3	塗装	3,240円		
No.4	型枠施工	1,620円		
No.5	鉄筋施工	2,160円		
No.7	内装仕上げ施工	3,780円		
No.8	冷凍空気調和機器施工 熱絶縁施工	2,700円		
No.11	機械検査	2,160円		
No.12	機械加工	3,240円		
No.13	造園	2,160円		
No.17	建築板金	2,808円		
No.18	工場板金	3,240円		
No.22	電気機器組立て	3,240円		
No.23	電気製図	1,944円		
No.30	建具製作	2,160円		
No.31	左官 / タイル張り	2,700円		
No.32	建築大工 / 畳製作	2,808円		
No.33	防水施工 (前期実施)	3,024円		
No.34	防水施工 (後期実施)	3,456円		
No.35	とび / かわらぶき	2,700円		
No.36	サッシ施工 / ガラス施工	2,916円		

## 技能検定学科試験問題解説集【1・2級】

集別	収録内容	価格	部数	金額
第18集	建設機械整備	1,620円		

## 参考図書

収録内容	価格	部数	金額
建築塗装法	1,944円		
木工塗装法	2,052円		
金属塗装法	1,944円		

## 平成20～22年度 技能検定試験問題集【1・2級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集4	工場板金	2,484円		
問題集7	表装	1,836円		
問題集10	農業機械整備	1,620円		

## 平成22～23年度 技能検定試験問題集【1・2級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集12	造園 建築大工 / 型枠施工	2,160円		

## 平成22～24年度 技能検定試験問題集【1・2級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集18	防水施工	2,700円		
問題集19	内装仕上げ施工	2,160円		
問題集23	鉄筋施工	1,620円		

## 平成23～25年度 技能検定試験問題集【1・2級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集26	機械加工	3,240円		
問題集27	冷凍空気調和機器施工 熱絶縁施工	2,160円		

## 平成24～26年度 技能検定試験問題集【1・2級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集30	建設機械整備	2,052円		
問題集32	機械検査	1,944円		
問題集33	塗装	2,808円		
問題集35	電気機器組立て	2,484円		

## 平成27年度 技能検定試験問題集【特級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集1	機械加工・工場板金 他	1,836円		
問題集2	建設機械整備・パン製造 他	1,836円		

## 特級 技能検定学科試験問題解説集

集別	収録内容	価格	部数	金額
第101集	機械加工・仕上げ・ プラスチック成形	3,240円		

## 特級 技能検定試験問題集

収録内容	価格	部数	金額
特級技能士のための 管理・監督の知識	3,888円		

## 平成26～27年度 技能検定試験問題集【3級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集1	造園・配管・フラワー装飾 他	1,620円		
問題集2	機械加工・機械検査 他	1,620円		

## 平成25～27年度 技能検定試験問題集【1・2級】実技・学科

集別	収録内容	価格	部数	金額
問題集36	配管	1,836円		

※上記以外にも取り扱っておりますのでお問い合わせください。

※在庫状況により、納品まで約2週間程度かかる場合がございますのでお早めにご注文ください。

氏名 (事業所名)			
住所	〒		
連絡先	TEL	携帯	
支払方法	窓口支払・現金書留・銀行振込 (振込日： 年 月 日)	受取方法	窓口受取・郵送 ※郵送の場合は送料着払いとなります。